

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	237 障害者職場実習モデル事業	会計	01	一般会計
基本 施策	05 障がいのある人の自立した生活を支える	款	03	民生費
		項	01	社会福祉費
施策	2 就労への支援	目	04	障害福祉費
		細目	101	障害者福祉一般事業
		細々目	11	障害者職場実習モデル事業
基本計画該当頁		70	行革大綱の重点事項番号	
コード		130200	7	
担当部課	名称	高齡障害課	評価者氏名	増田 基生
			連絡先	22 - 9657 (内線) 2620

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)		成果(どうなるのか)	
事業目的	一般就労を目指す知的・精神に障がいのある人	障がいのある人の一般就労への支援が図られる。企業に対する啓発が図られる。市役所職員の意識の向上が図られる。	
(※対象件数)			
根拠法令・要綱等 障害者自立支援法			
開始年度	平成 19 年度	関連事業	
終了年度	平成 年度		
事業内容	一般就労を目指す知的・精神に障がいのある人を実習生として市役所内で受け入れる。 受入者数 2名 期間 5か月 条件 就労支援を行っている事業所に通所している者 当初、事業所の支援員等の付き添い支援が可能なる	状況変化等	知的や精神に障がいのある人の就労を促進するためには、企業への啓発とともにし行政が率先して推進していかなければならない。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値	
		H18	H19	H20	H21	H21
受入実習生数	人	目標	目標	1	2	2
		実績	実績	1		
		目標	—	目標		
		実績	—	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値			目標値	
			H18	H19	H20	H21	H21
受入実習生数	受入実習生数の増	人	目標	目標	1	2	2
			実績	実績	1		
			目標	—	目標		
			実績	—	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	知的や精神に障がいのある人の就労を促進するためには、本事業が必要である。
有効性	4	実習生を受け入れることにより、当事者の一般就労の促進が図られるとともに、市職員の意識向上が図られる。
達成度	4	市職員の意識向上が図られた。
効率性	4	県が実施した際の単価に比べ安価であるためコスト削減は難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	事業実績・効果を企業等に周知する。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
	委託				報償費	1		279	報償費	2		988													
	工事																								
	進捗率(%)																								
事業投入人員		人件費(B)		人	0	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.3	人	2,160												
フルコスト(A)+(B)					0			1,719				3,148				3,148				3,148				3,148	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	0	279	988	988	988	988
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率	0	279	988	988	988	988
	地方債の区分と充当率等	0	279	988	988	988	988